

別紙一4

洪水時表面流調査

調査方法

ビデオカメラにより洪水流の動画を撮影し、水面の泡、ゴミ、流木などの物体の動きを解析して、洪水流表面の流向・流速を求める。
なお、流向・流速は、1分間の時間平均値である。

流況写真(吉野川右岸:平成19年 台風4号)

①撮影時刻：2007/7/15 5:30頃、中央橋流量：約8,000m³/sec



②撮影時刻：2007/7/15 7:30頃、中央橋流量：約6,000m³/sec



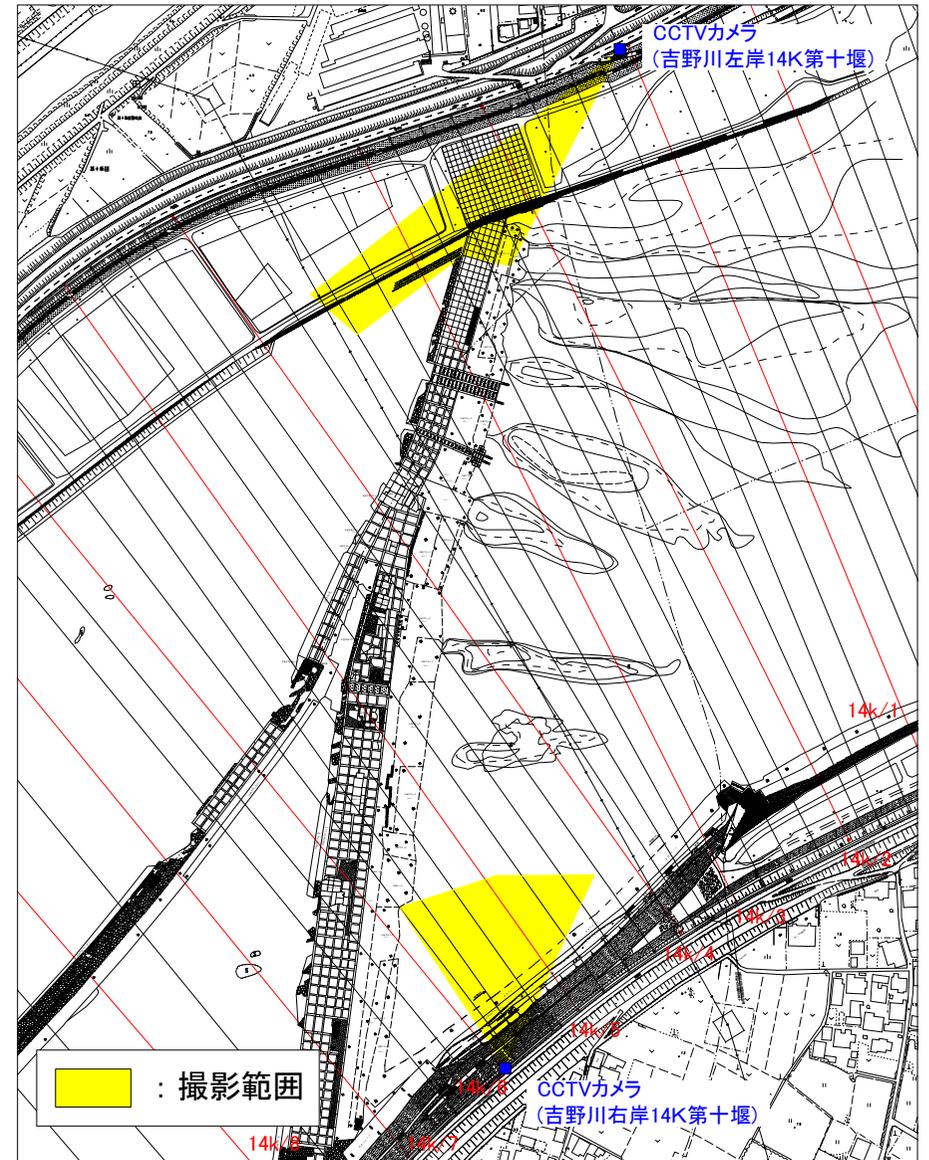
③撮影時刻：2007/7/15 10:00頃、中央橋流量：約4,000m³/sec



④撮影時刻：2007/7/15 18:00頃、中央橋流量：約3,000m³/sec

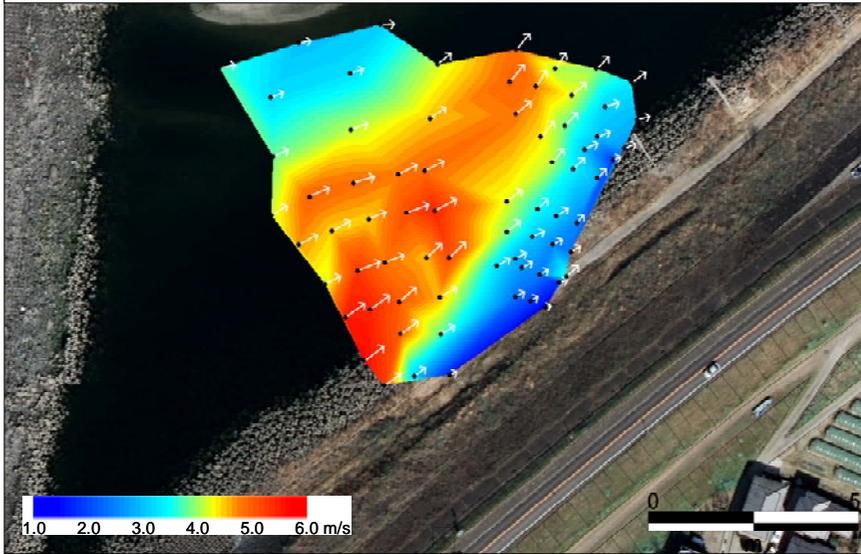


※ 流況写真は、CCTVにより撮影した動画から作成したものである。
左岸は観測できなかった。

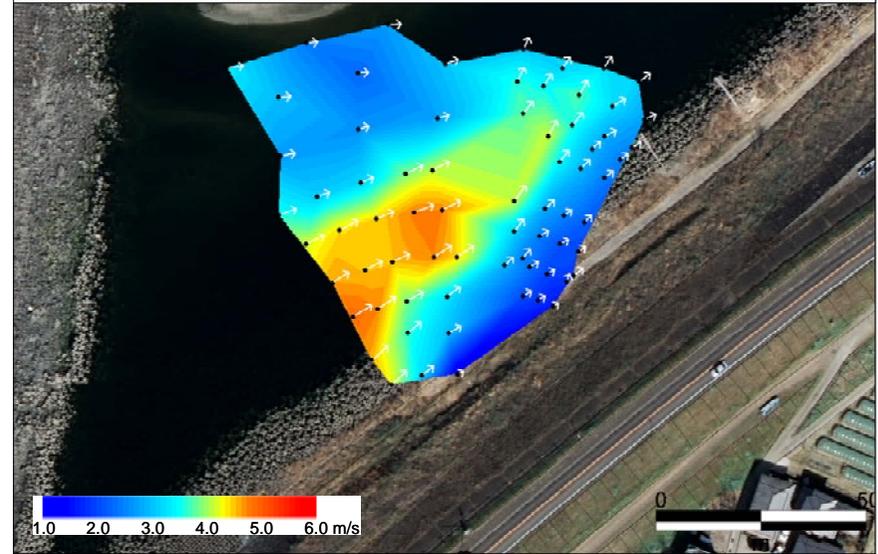


洪水時流況撮影位置図

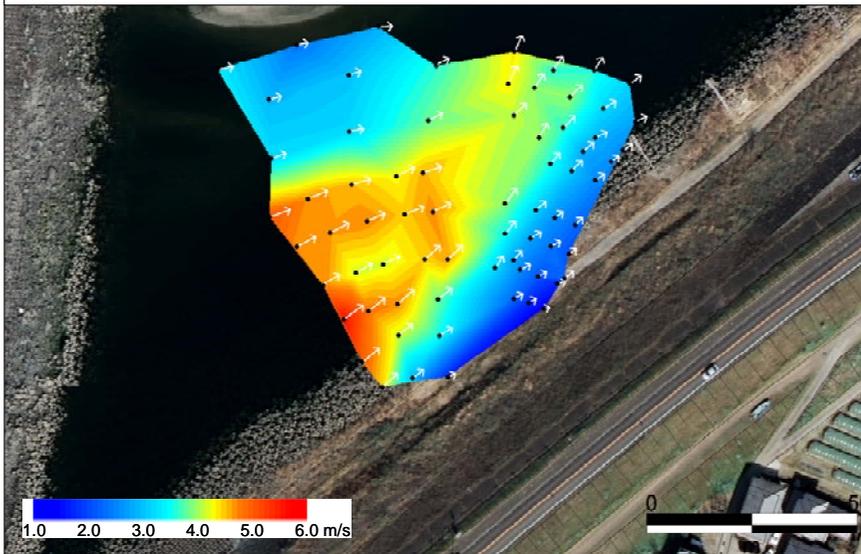
①撮影時刻:2007/7/15 5:30頃, 中央橋流量:約8,000m³/sec



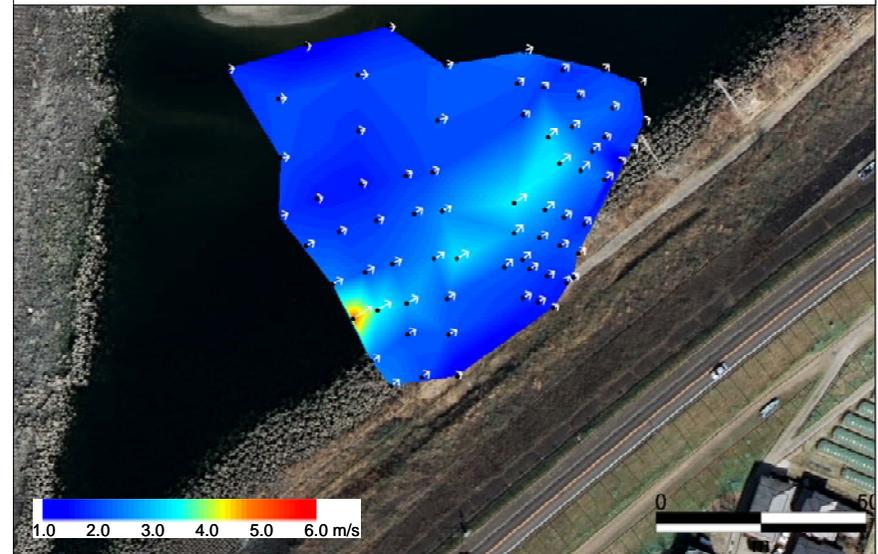
③撮影時刻:2007/7/15 10:00頃, 中央橋流量:約4,000m³/sec



②撮影時刻:2007/7/15 7:30頃, 中央橋流量:約6,000m³/sec



④撮影時刻:2007/7/15 18:00頃, 中央橋流量:約3,000m³/sec



※ 流速値は、1分間の時間平均値である。